

人に尽くす、志、感謝、貢献、チーム作り

先日アイムスにて運営会議がありました。その帰り夜の道を運転していると何だかワクワクしません。満足感がないのです。6 時～9 時の 3 時間の内容のほとんどが、人間関係の改善の議題です。思ったのです。どの様に目の前の人間関係を解決しても何も変わりません。基本、根本をしっかりと捉えつつ目前の問題を解決しなければ、本当の解決には至りません。私たちは何の為に仕事をしていますか・・・じっくりじっくり考えて頂きたいと思います。

そういえば今から数十年前にダスキンほづみでも同じ事がありました。気がついてみると、みんな一生懸命仕事をしていますが、人間関係のトラブルの解決の為に多くのエネルギーを割き、ほとんどの人が不満を持ち、本当は行わなければならない仕事へのエネルギーが大きく減少している事に気が付きました。その中で気づいたことは「何の為に仕事をしているのか」です。株式会社ほづみの企業理念が生まれたきっかけです。何の為に仕事をしているのかの根本は「志」です。私たちは自分の為に仕事をしていますか、それとも世の中の為に仕事をしていますか。思い出したのです。仕事を始めたときに、この商品を世の中に広めたい。この商品を広めて喜んで頂きたい。やはりそれが出発点だと思います。志です。では志は一体どこから出て来るのでしょうか、そうです感謝です。感謝がなければ志はありません。志から貢献が生まれます。

志がなければ貢献は出てこない。感謝がなければ志は湧かない。この 2 つは相関関係にあります。そしてチームです。チームはお互いがお互いのことを思い、お互いの弱点を補い合いつつ、各人の長所を伸ばして成果を上げることです。アイムスを見ているとこのチームの感覚が不足しています。志と感謝と貢献がなければチームを作ることは出来ません。チームの中で一人でも他人を変えよう、他人を批判する様な人が表れてくると、チームは機能しなくなり、人間関係がギスギスしてきます。

最も何をしなければならないのかと言えば、人に尽くす、志、感謝、貢献、チーム作りを運営会議の中で議題にすることです。原理原則を議題にして、お互いが基本を確認しあって、人間関係の話をするとうずから解決して行くのではないかと思います。これはアイムスだけの話ではありません。各店のミーティングの中では是非人に尽くす、志、感謝、貢献、チーム作りを話し合っ頂きたいと思います。

226（組織内の人間関係）あなたが誰かに尽くそうとするととき活路は拓ける。他者に悩み、他者を変えようとするときがあります。また、自分に悩み、自分を変えたいと思うこともあります。他者を変えることはできません。自分もほんのわずか修正できたとしても、大きく変更することは出来ません。生まれ持った個性は変わりません。うまくいってない時は、人をコントロールしようとしています。上手くいっているときは、人に尽くしています。誰かに尽くそうとするととき、活路は拓けます。今日もあなたらしく、仕事を通じて誰かに尽くして行きましょう。